

小型オゾン曝露チャンバーシステム



概要

- JIS K6259-1の新2015と旧1993準拠。新旧を簡単に切換え可能
- JIS以外の特殊対応可能
- 完全自動制御
- 運転パターンプログラム対応(オプション)
- 自動運転中のオゾン濃度及び温度データの保存可能
- Ethernet接続によるチャンバー運転状況モニタリング(オプション)
- 安全装備標準搭載による安心設計
- 排気はオゾン分解処理剤の使用による安全を考慮
- オゾン発生装置は無声放電方式の採用によりメンテナンスフリー
- オゾン濃度計のUVランプ交換時期をお知らせ
- オゾン濃度計の校正は簡単に取外してのセントバック方式対応

仕様

型 式	O Z C - 1 0 0 0
オゾン濃度範囲	2 0 ~ 2 0 0 p p h m (2 0 0 ~ 2 0 0 0 p p b)
試験槽内寸法	幅 5 0 0 × 奥行 5 0 0 × 高さ 5 0 0
温度範囲	R T ~ 6 0 °C
試験方式	静的試験（試料枠回転速度 2 r p m） ※動的試験も対応可能
電源	A C 1 0 0 V、5 0 / 6 0 H z、3 0 A
本体寸法	幅 1 0 5 0 × 奥行 7 0 0 × 高さ 1 7 0 0 ※暫定 (突起物除く、特殊対応のぞく)
規格	J I S K 6 2 5 9 - 1 : 1 9 9 3, 2 0 1 5

※仕様に関しては全て特殊対応可能です

フロー図

